

# Monthly Report

2020年3月号

特集  
ウィルス性疾患や  
花粉症対策を考える

気温が低く空気が乾燥するこの時期は、例年、インフルエンザなどが流行して、日頃健康なドライバーも体調を崩すリスクが高まります。また、寒さが一段落して春を迎えるころからは、花粉によるアレルギー症に悩まされるドライバーも多いことと思います。

そこで、今月号は、交通事故にも結びつくインフルエンザなどのウィルス性疾患や、花粉症について改めて考えてみましょう。



## 1. ウィルス性疾患について

この時期に流行するウィルス性疾患としては、次のようなものがあります。

名称	概要	主な症状
インフルエンザ	インフルエンザウイルスによる急性熱性感染症	突然の発熱(38℃以上の高熱)、頭痛、全身倦怠感、筋肉痛、関節痛など※1
ノロウイルス感染症	ノロウイルスによる食中毒感染力が非常に強い	強烈な吐き気、嘔吐、下痢、なお発熱は軽度※2

＜参考情報＞新型コロナウイルス感染症については、以下の厚生労働省のWebサイトをご確認ください。

「新型コロナウイルス感染症について」 [https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708\\_00001.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html)

※1.(一社)日本呼吸器学会Webサイトより [https://www.jrs.or.jp/modules/citizen/index.php?content\\_id=126](https://www.jrs.or.jp/modules/citizen/index.php?content_id=126) (2020.2.19閲覧)

※2.厚生労働省Webサイトより「ノロウイルスに関するQ&A」

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/shokuhin/syokuchu/kanren/yobou/040204-1.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/shokuhin/syokuchu/kanren/yobou/040204-1.html) (2020.2.19閲覧)

これらのウィルス性疾患は、突然の発熱や激しい腹痛など、急性症状を伴うことがありますので、発症を気づかなかつたり、無理して運転をすると、重大な事態を招く危険があります。最近も次の重大事故が発生しています。

発生	状況	備考
2019年12月	インフルエンザで高熱(38℃超)のある状態で観光バスを運転し、意識障害により前方のタクシーに追突。その結果タクシー運転手が死亡。	自動車運転死傷処罰法違反で現行犯逮捕



## 2. 花粉症

花粉症によるアレルギー症状は、主に次の通りです。※3

- ・鼻や喉の炎症反応による微熱、だるさ
- ・くしゃみや鼻づまり、頭痛
- ・涙や充血、咳

※3.厚生労働省Webサイト「的確な花粉症の治療のために」

<https://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-10900000-Kenkoukyoku/0000077514.pdf> (2020.2.19閲覧)

これらの症状を抱えて運転することは非常に危険であり、実際に以下のように重大な事故も発生しています。

発生	状況	備考
2017年4月	花粉症の症状で前方を注視しにくい状態で運転。くしゃみの連続でハンドル操作を誤り対向車線にはみ出したことで対向車と正面衝突。その結果4名が死傷。	禁固3年、執行猶予4年 (松山地裁今治支部)

## 3. 予防と対策

交通安全のためにも、ウイルス性疾患や花粉症には、次の対策が必要です。

◆外出時にはマスクを着用し、戻ったら手洗い・うがいを確実にを行う。

<手洗いに関する参考情報>厚生労働省Webサイト「できていますか衛生的な手洗い」

[https://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-10600000-Daijinkanboukouseikagakuka/0000122094\\_3.pdf](https://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-10600000-Daijinkanboukouseikagakuka/0000122094_3.pdf)

◆インフルエンザなどの流行時期には、人混みを避ける。

◆花粉症の流行時期には、車内に外気を取り込まない。エアコンのフィルターを清掃する。

◆体調不良を感じたら、積極的に医師の診察を受ける。

◆医師の処方による薬を確実に服用する。医師の指示を守る。

◆症状の悪化や、薬の服用による眠気などがある時は、車を運転しない。

◆日頃から十分な睡眠や規則正しい食生活により、免疫力を高める。

\* 体調に少しでも不安を感じたら安全第一を考え、運転をやめる、車を運転しない判断も大切です。

**体調管理に注意し、安全運転を継続しましょう！**



損害保険ジャパン日本興亜株式会社

〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1

ホームページ <https://www.sjnk.co.jp>

SOMPOリスクマネジメント株式会社

〒160-0023 東京都新宿区西新宿1-24-1

ホームページ <https://www.sompo-rc.co.jp>

お問い合わせ先